

令和3年度 末広地域活動計画

令和3年3月
末広まちづくり連絡会

1 末広地域のまちづくりの地域目標

地域住民が安心して生活できる安全な住環境を目指したまちづくり

2 解決すべき地域課題

■ 福祉，子育て，健康づくり，地域の支え合いの強化

- ・高齢者の独り暮らし世帯の増加
～高齢者の見守りに関する各地区担当者間の意見交換の場の設置「末広見守りネットワーク」 (①)

■ 教育，文化，スポーツ振興

- ・子どもたちが交流したり活動したりできる場の不足
～末広ふれあいスポーツクラブ子どもの居場所づくり事業 (②)

■ 基本的な生活環境の確保，環境保全，事故・犯罪の防止，防災

- ・交通安全意識の向上（継続した啓発が必要）
～秋の交通安全運動における街頭啓発活動 (③)
～生活道路等での交通安全啓発のぼりの掲示 (③)

■ 郷土愛や誇りの醸成・コミュニティ活性化（世代間交流）

- ・地域の活動団体の情報共有
～末広地域活動団体PR事業の実施 (④)

3 令和3年度事業計画(包括型補助金モデル事業)

末広地域の課題解決に向けて、令和3年度に取り組む事業は、次のとおりとする。

【 事業計画 】

実施時期	事業名	実施団体	実施内容	事業費 (うち補助金)
4月～3月	末広地域交通安全対策事業	末広まちづくり実行委員会	末広地域の住民組織が連携し、交通安全意識の高揚を図るため、のぼり旗の掲示及び街頭啓発活動を行う。 ※地域課題③に対応	150千円 (150千円)
4月～3月	末広地域活動団体PR事業	末広まちづくり実行委員会	末広地域で活動する各種団体の取組等を紹介するチラシを作成し、広く地域住民に紹介する。 ※地域課題④に対応	70千円 (70千円)
4月～3月	末広ふれあいスポーツクラブ子どもの居場所づくり事業	末広ふれあいスポーツクラブ	放課後の子どもたちが安全に過ごせる居場所として、学習支援と運動の機会を提供する。 ※地域課題②に対応	243千円 (150千円)
4月～3月	末広見守りネットワーク担い手連携事業	末広見守りネットワーク実行委員会	見守り活動を行う様々な団体の連携を高めるため、各団体と専門職による、情報共有、意見交換の機会を提供する。 ※地域課題①に対応	30千円 (30千円)
	計4事業			493千円 (400千円)

※詳細は別紙のとおり。

【 包括型補助金モデル事業 】

各事業の実施に当たり、令和3年度から包括型補助金モデル事業を活用する。

なお、全体計画及び事業調整を担う組織として設置した、『末広まちづくり連絡会』において、各事業及び実施団体の連携を図り、地域住民や活動団体が一体となった地域づくりを推進する。

末広まちづくり連絡会規約

(名称)

第1条 本会は、「末広まちづくり連絡会」(以下「会」という。)と称する。

(目的)

第2条 会は、末広まちづくり推進協議会(以下「協議会」という。)の所管区域において、協議会の意見を踏まえた地域の活動計画(以下「活動計画」という。)に基づいたまちづくりを推進するため、関係団体との連携・調整を行う。

(事業)

第3条 会は、前条の目的を達成するための事業を実施する。

(組織)

第4条 会の委員は、次に掲げる者で構成する。

- (1) 活動計画に基づく、各種事業に関係する団体の長又は団体に属する者
- (2) 会により特に参加を認められた者

(役員を選任)

第5条 会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 1名以上
- (3) 会計 1名以上
- (4) 監査 1名以上
- (5) 上記(1)から(4)の役員のほか、必要に応じて別途役員を置くことができる。

2 役員を選出は、次のとおりとする。

- (1) 会長は、委員の互選により選出する。
- (2) 副会長及びその他の会長以外の役員は、会長の指名により選任する。

(役員職務)

第6条 会長は、会を代表し、会務を総括する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。
- 3 会計は、会の会計を担当する。
- 4 監査は、会の会計を監査する。
- 5 第5条第1項により設置された役員の職務は、会長が別途定める。

(役員任期)

第7条 役員任期は、選任の日の属する年度の末日までとする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠により就任した役員任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第8条 会議の招集は、会長が行う。

2 会議は、委員の過半数以上の出席をもって成立する。ただし、やむを得ないときは、委任状または会長が認める代理の者により出席に代えることができる。

3 議事の決定は、出席総数の過半数以上をもって成立する。

(経費)

第9条 会の運営に要する経費は、補助金、助成金、その他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第10条 会の会計年度は、4月1日から翌年3月31日又は当該年度の事業完了の日までとする。

(事務所)

第11条 会の事務所は、会長宅に置く。

(補則)

第12条 この規約に定めるもののほか、会の運営に必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

1 この規約は、令和3年3月24日から施行する。

2 会の初年度の会計年度は、第10条の規定にかかわらず、会の設立した日から当該年度の事業完了の日までとする。

令和3年3月24日

末広まちづくり連絡会 委員名簿

(50音順・敬称略)

No.	役職	氏名	所属団体(役職)
1	副会長	今村 和弘	末広まちづくり実行委員会(副委員長)
2	監査	小笠原 信志	末広見守りネットワーク実行委員会(会長)
3	会計	加藤 巖	末広見守りネットワーク実行委員会(副会長)
4	監査	佐藤 伸	末広ふれあいスポーツクラブ(総務)
5	会長	高田 烈	末広まちづくり実行委員会(委員長)
6	副会長	柳澤 信子	末広ふれあいスポーツクラブ(会長代行)

※役職～会長, 副会長, 監査, 会計

末広まちづくり実行委員会

- 名簿
- 末広地域交通安全対策事業
（事業実施計画書，収支予算書）
- 末広地域活動団体PR事業
（事業実施計画書，収支予算書）

令和3年3月23日

末広まちづくり実行委員会 委員名簿

(50音順・敬称略)

No.	役職	氏名	所属団体等
1	副委員長	今村 和弘	末広中央地区市民委員会 (末広まちづくり推進協議会)
2		上原 大岳	旭川市中学校長会(旭川市立六合中学校) (末広まちづくり推進協議会)
3	監査	小笠原 信志	末広地区民生委員児童委員協議会 (末広まちづくり推進協議会)
4		加藤 巖	末広中央地区社会福祉協議会 (末広まちづくり推進協議会)
5		桑田 美緒	末広公民館生涯学習活動団体連絡協議会 (末広まちづくり推進協議会)
6		柴田 恵美子	末広地区社会福祉協議会 (末広まちづくり推進協議会)
7		菅沼 健二	末広すずかけ商友会 (末広まちづくり推進協議会)
8	委員長	高田 烈	末広地区市民委員会 (末広まちづくり推進協議会)
9		田中 勇	末広まちづくり推進協議会
10		田畑 姫都美	末広中央地区女性防火クラブ (末広まちづくり推進協議会)
11		中山 修	旭川市消防団(第26分団) (末広まちづくり推進協議会)
12		長岐 信孝	旭川市社会福祉協議会
13	会計	村田 明光	末広東地区市民委員会 (末広まちづくり推進協議会)
14		吉澤 稔	新末広地区老人連合協議会 (末広まちづくり推進協議会)
15		渡瀬 千代美	末広・東鷹栖地域包括支援センター (末広まちづくり推進協議会)
16		渡辺 良光	末広まちづくり推進協議会

※役職～委員長, 副委員長, 監査, 会計

地域まちづくり推進事業実施計画書

1 事業実施者	団 体 名	末広まちづくり実行委員会
2 事業の名称	末広地域交通安全対策事業	
3 事業の目的 ※地域課題など	<p>末広地域には国道12号、40号、道道環状1号線が通り、交通量が多い地域であるため、平成26年度から地域における交通事故防止を呼びかける取組を継続して行ってきた。</p> <p>引き続き、末広3地区（末広中央、末広、末広東地区）における住民組織が連携し、交通安全意識の更なる高揚を図っていく必要があることから、末広地域交通安全対策事業を実施する。</p>	
4 事業内容	<p>1 末広3地区における「交通安全啓発のぼり」の一斉掲示</p> <p>(1) 実施内容 末広3地区市民委員会・町内会が連携し、地域全体で一斉に交通安全を呼びかける「のぼり旗」を掲示する。</p> <p>(2) 実施時期 ・秋の交通安全運動期間（9/21～30） ・小中学校の始業式等に合わせた期間（10日間程度）</p> <p>(3) のぼり旗及びポール購入 ・啓発のぼり旗 約100枚の補充 ・掲示用ポール 約100本の補充 （経年により破損したのぼり旗等の交換に対応する。）</p> <p>2 主要道路における街頭啓発活動</p> <p>(1) 実施内容 末広3地区の住民組織が連携し、国道40号と道道環状1号線との交差点付近において、交通安全旗の旗波を形成する街頭啓発活動を実施する。 （地域住民100人規模で、2m近くの間隔を開けての実施を予定。）</p> <p>(2) 実施時期 ・9/21(火)に1回 （秋の交通安全運動期間の初日に実施する。）</p>	
5 事業期間	令和3年4月1日から 令和4年3月31日まで	

収 支 予 算 書

事業の名称	末広地域交通安全対策事業
団体名	末広まちづくり実行委員会

1 収入の部 (単位：円)

科 目	予算額	収入内訳	
補助金	150,000	旭川市地域まちづくり推進事業補助金	150,000円
合 計	150,000		

2 支出の部 (単位：円)

科 目	予算額	左のうち 補助対象経費	支出内訳
消耗印刷費	120,000	120,000	啓発用のぼり旗 (100枚) 65,000円 掲示用ポール (100本) 40,000円 プリンタインク等事務用品 15,000円
食糧費	12,000	12,000	会議及び街頭啓発用お茶代 12,000円
使用料	3,000	3,000	会議用会場使用料 3,000円
手数料	2,500	2,500	街頭啓発用道路使用許可手数料 2,500円
保険料	12,500	12,500	街頭啓発用保険料(傷害・賠償) 12,500円
合 計	150,000	150,000	

地域まちづくり推進事業実施計画書

1 事業実施者	団 体 名	末広まちづくり実行委員会
2 事業の名称	末広地域活動団体PR事業	
3 事業の目的 ※地域課題など	<p>末広地域で活動する各種団体並びに末広まちづくり推進協議会、末広まちづくり実行委員会の取組等を紹介するチラシを作成し、広く地域住民に紹介することにより、それぞれの取組への理解促進を図る。</p>	
4 事業内容	<p>1 チラシの概要 末広地域で活動する様々な団体の活動状況を、順次紹介する。 ・仕 様：A4サイズ1枚（両面・カラー） ・作成頻度：3か月に1回程度とし、1回につき4団体程度の紹介を行う。 ・作成枚数：約4,000枚（配付先等は次のとおり）</p> <p>2 主な配付先・配置先 ・末広地域（末広中央・末広・末広東地区市民委員会）各町内会（各班） ・各主要施設（末広地区センター、あつまーる、末広公民館）等 ・各小中学校の児童生徒 ・掲載協力団体 ほか</p>	
5 事業期間	令和3年4月1日から 令和4年3月31日まで	

収 支 予 算 書

事業の名称	末広地域活動団体PR事業
団体名	末広まちづくり実行委員会

1 収入の部 (単位：円)

科 目	予算額	収入内訳
補助金	70,000	旭川市地域まちづくり推進事業補助金
合 計	70,000	

2 支出の部 (単位：円)

科 目	予算額	左のうち 補助対象経費	支出内訳
消耗印刷費	65,000	65,000	<ul style="list-style-type: none"> ・PRチラシ印刷代(4回発行) 50,000円 ・プリンタインク等事務用品代 15,000円
食糧費	2,000	2,000	<ul style="list-style-type: none"> ・会議用お茶代 2,000円
使用料	3,000	3,000	<ul style="list-style-type: none"> ・会議用会場使用料 3,000円
合 計	70,000	70,000	

末広ふれあいスポーツクラブ

- 名簿
- 末広ふれあいスポーツクラブ子どもの居場所づくり事業
(事業実施計画書, 収支予算書)

2020年度末広ふれあいスポーツクラブ役員名簿

役職名	前	備考
◎ 顧問 蔵野 悟 朗	元会長	
◎ 相談役 渡邊 憲	末広地域活動支援センター運営委員長	
1 会長代行 柳澤 信子	教職員OB 市スポーツ推進委員	
2 総務 佐藤 伸	八親町内会会長	
3 総務計 中齋 和弘	信友町内会副会長	
4 監査 村田 明光	末広東地区市民委員会会長 東水穂町内会会長	
5 監査 行方 威七	旭川柔道連盟理事長	
6 運営スタッフ 柴田 恵美子	地区社会福祉協議会役員	
7 運営スタッフ 早川 隆子	東地区民生児童委員会会長	
8 運営スタッフ 鏡香 代美	東地区民生児童委員副会長	
9 運営スタッフ 飛島 清範	田浦流空手道旭川地区本部長	
10 運営スタッフ 萩 沢 宏	末広地域活動支援センター職員	
11 運営スタッフ 長草 友子	末広地域活動支援センター職員	

地域まちづくり推進事業実施計画書

1 事業実施者	団 体 名	末広ふれあいスポーツクラブ
2 事業の名称	末広ふれあいスポーツクラブ子どもの居場所づくり事業	
3 事業の目的 ※地域課題など	放課後の子どもが安全に過ごせる居場所を開設し、学習支援及びスポーツ文化活動の機会を提供することにより、子どもの豊かな育ちや学びを促すとともに、地域住民との世代を超えた交流や体力の向上、健康増進を図る。	
4 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・実施頻度 毎月2回(5月～3月) ・実施時間 15:00～18:00 ・実施場所 末広地域活動センター ・対象者 小学生 ・内 容 学習支援(宿題・復習) スポーツ ・ヘキサスロン、カーリンコン、フロアカーリング等の ニュースポーツ ・地域指導者による空手、ふまねつと他 体力チェック 	
5 事業期間	令和 3 年 4 月 1 日から 令和 4 年 3 月 31 日まで	

収 支 予 算 書

事業の名称	末広ふれあいスポーツクラブ子どもの居場所づくり事業
団体名	末広ふれあいスポーツクラブ

1 収入の部 (単位：円)

科 目	予算額	収入内訳
補助金	150,000	・旭川市地域まちづくり推進事業補助負担金 150,000円
参加費	20,000	・参加費 1人当たり年間1,000円×20人
クラブ負担金	72,600	・末広ふれあいスポーツクラブ自己負担金 72,600円
合 計	242,600	

2 支出の部 (単位：円)

科 目	予算額	左のうち 補助対象経費	支出内訳
謝礼 (交通費相当)	110,000	110,000	・ボランティア 1人当たり1,000円×3名×22回分 66,000円 ・運営スタッフ 1人あたり500円×4名×22回分 44,000円
消耗印刷費	55,000	55,000	・チラシ印刷費 42,000円 ・事務用品代 10,000円 ・手指消毒等経費 3,000円
会場使用料	61,600	61,600	末広地域活動センター使用料金 ・会議・研修室 2時間(15時～17時)×22回分 8,800円 ・多目的ホール全面 3時間(16時～18時)×22回分 52,800円
保険料	16,000	16,000	・傷害保険, 賠償保険料 16,000円
合 計	242,600	242,600	

末広見守りネットワーク実行委員会

- 名簿
- 末広見守りネットワーク担い手連携事業
(事業実施計画書, 収支予算書)

令和3年3月16日

「末広見守りネットワーク実行委員会」 委員名簿

(50音順・敬称略)

No.	役職	氏名	所属団体等
1	会長	小笠原 信志	末広地区民生委員児童委員協議会
2	副会長	加藤 巖	末広中央地区社会福祉協議会
3		柴田 恵美子	末広地区社会福祉協議会
4	会計	田畑 姫都美	末広中央地区女性防火クラブ
5		長岐 信孝	旭川市社会福祉協議会 旭川市生活支援コーディネーター
6		村田 明光	末広東地区市民委員会
7	監査	吉澤 稔	新末広地区老人連合協議会
8		渡瀬 千代美	末広・東鷹栖地域包括支援センター

※役員～会長, 副会長, 会計, 監査

様式第1号-2 (第6条関係)

地域まちづくり推進事業実施計画書

1 事業実施者	団 体 名	末広見守りネットワーク実行委員会
2 事業の名称	末広見守りネットワーク担い手連携事業	
3 事業の目的 ※地域課題など	末広地域で高齢者の見守り活動を実施している様々な団体の連携を高めるため、各団体の担い手と専門職による、情報共有、意見交換の機会を提供する。	
4 事業内容	<p>1 事例発表、意見交換の実施 地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、消防団、女性防火クラブ、地区市民委員会、老人クラブ、生活支援コーディネーター、地域包括支援センター等、地域で見守り活動を行う団体による情報交換会を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場 末広地域の公共施設 ・時期 夏、冬の2回程度実施予定 <p>2 開催結果の共有 開催の都度、結果をまとめ、各団体へ報告し、情報共有を図る。</p>	
5 事業期間	令和3年4月1日から 令和4年3月31日まで	

収 支 予 算 書

事業の名称	末広見守りネットワーク担い手連携事業
団体名	末広見守りネットワーク実行委員会

1 収入の部 (単位：円)

科 目	予算額	収入内訳
補助金	30,000	旭川市地域まちづくり推進事業補助金
合 計	30,000	

2 支出の部 (単位：円)

科 目	予算額	左のうち 補助対象経費	支出内訳
消耗印刷費	17,000	17,000	・プリンタインクほか事務用品代 17,000円
食糧費	3,000	3,000	・会議用お茶代 3,000円
通信運搬費	3,000	3,000	・意見交換会案内・結果送付用 3,000円
使用料	7,000	7,000	・会議用会場使用料 3,000円 ・意見交換会用会場使用料 4,000円
合 計	30,000	30,000	